

長万部の

教育 コーナー



今、学校では

『大好きなアンパンマン』
いずみ保育園

今日は、小さい子たちだけでのお散歩。駅前を通ってJA前にある大好きなアンパンマンを見て大喜びの子ども達！「バイバイ」と手を振って通り過ぎた時、JAの職員の方が「近くで見ていいよ！」と声を掛けて下さり、大きなアンパンマンを外まで出してくれました。少し緊張していた子どもたちもアンパンマンの近くに行き、触れることができる！ニコニコ笑顔に変身！記念に写真を撮ることもでき、とてもうれしそうでした。園に戻ってから「アンパンマンと写真撮ったんだよ！」と大きい子たちに自慢



好天の下、運動会を開催して 長万部小学校

開催前日は、15時過ぎまで雨が降り続き、グラウンドは大きな水たまりがいくつもできていました。雨は次第に小降りとなり、16時には雲間から明るい陽射しが見え始め、徐々にグラウンドの水も引いていきました。

迎えた6月5日(土)、好天の下、運動会が開催されました。本年度は新型コロナウイルス感染症の対応により規模を縮小し、競技は徒競走と運動

走、表現運動(ダンス)とリレーを行い、参加される方も保護者2名までに協力をお願いし、午前中で競技終了という制約がありました。子どもたちは澁刺と競技に取り組んでいました。

結果は紅組の勝利となりましたが、勝ち負けに関係なくどの子どもたちも、今年のテーマであった「全力で勝利をつかめ 長小魂」に向けて努力できたのではないかと



思います。

コロナ禍に負けぬ教育活動を目指して 長万部高等学校

四月、五月は「生徒総会」や「PTA総会」、「部活動」等、

昨年できなかった行事・生徒会活動を感染防止対策を十分に講じて行ってきました。また、制服での登校にも切り替えようやく本来の学校の姿を取り戻しつつあります。

五月の高体連では大会中止で出場できなかった先輩たちの悔しさを感じながら女子バレーボール部、卓球部、バドミントン部が支部大会に出場

し、練習の成果を発揮してきました。

緊急事態宣言の延長により、一年生の宿泊研修は六月二十八日(月)、二十九日(火)へ、中学生対象のオーブンスクールは六月二十五日(金)へと延期し、実施します。

また、昨年度中止した長高祭を七月十日(土)、十一日(日)に実施する予定です。今年度は規模を縮小し、一般公開をせずに本生徒だけで行うよう準備を進めておりますので、ご理解ご協力ほどよろしく願います。

今後も厳しい状況は続きますが、生徒の自主性、主体性を大切にし、教育活動を続けていきます。



写真で見る 学校の様子

長万部中学校

静狩小学校



6月3日 体育大会「100m走」



6月1日 学校園で野菜の苗植え



6月4日 体育大会「綱引き」



6月8日 運動会総練習（静狩ソーラン魂ラスト!）



6月4日 体育大会「大縄」



6月8日 運動会総練習（入場行進）



すべきこと

長万部高等学校校長

山田 仁 樹

令和二年四月一日私は初めて道南での勤務をすることになりました。今まで道北や道東での勤務経験が多かったため、長万部町という町に住むことが初めてのことで、不安もありましたが、本当に楽しみにしていました。しかしいきなりコロナウイルス感染防止のため約2ヶ月の臨時休業になってしまいました。自分の三〇年間の教員人生でも一度も経験したこともない、先の見えない辛い苦しい日々が始まりました。生徒、教職員に我慢を強い、町と連携したイベントも中止となり、長万部町の本来の姿を感じることなく現在に至っています。ただこの一年間と2ヶ月の間、町長を始め、地域の色々な立場の方々とつながりを持つことができました。皆さんには本当によくしていただき、感謝の言葉しかありません。地域の皆さんがそれぞれのお立場の中で、本当に真剣に長万部町の未来を考え、行動している姿を見ると感動すら覚えます。また本校のためにご助言やご助力をいただき、時には親身になって一緒に考え、手を差し伸べてくれる心強い方々ばかりで本当に長万部町のことが大好きになりました。私は昨年度に引き続き、地域のボランティア活動をより活発に行うよう進めています。規模の大小を問わず、生徒や教員が地域を知り、少しでも地域のために役立てられるようお手伝いをしていこうと思っています。中でも今年度は新幹線駅開業に向けて駅をデザインする「新幹線駅デザイン検討委員会」が五月三十一日付けで立ち上げられ、本校の生徒も参加して積極的に携わることとなっています。高校生にとっても我々にとっても重責ではありますが、町づくりの一助になれるようきめ細かな準備をしたいと考えております。また一〇月一七日（日）には本校七〇周年を記念して記念式典を開催する予定です。赤塚PTA会長のご尽力もあり、今役場の前の柱にはデカデカと垂れ幕が張られております。感染防止の観点から、人数を制限しての開催予定ですが、昭和二五年に産声を上げた長万部高校の創立七〇周年という節目の年として式典を執り行う予定です。